

教材教具および題材	学部	授業名 (主たる教科領域)	執筆者
段ボール改札	小	学年活動 4年 (生活)	伊藤

<ねらい>

- ・公共交通機関を利用する前に、校内での練習用。
- ・改札機に慣れる。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

作り方

- ①大きめの家電製品の段ボールを、改札機の形に合わせて切り、それを組み立てる。
- ②段ボールによっては金具が出ていたり、つなぎ目が露出してしまうので、その部分には紙を張り付けて目隠しをする。
- ③色を塗る。

工夫点

- ・切符を入れる側には引き出しを付け、渡す側には小窓をつくることで、中に人が入らなくても改札機の横で切符のやりとりができるようにした。

<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

- ・過去に作られた改札は、教師が中に入って切符のやりとりをしていたが、今回は改札機の横から、児童の取り組みの様子を見ながら切符のやりとりができるようになった。
- ・改札の切符を入れるところと出てくるところに児童が興味を示し、中をのぞきこんだり、引き出しを触ってみたりするなど、興味をもって見てくれた。

<その他(材料、費用、購入先等)>

材料：大き目の家電製品の段ボール、絵の具、ガムテープ、荷造りヒモ、牛乳パック、模造紙

